

令和6年度 第1回瑞浪市男女共同参画社会推進会議要旨

日時:令和6年5月27日(月) 13時30分～16時30分 (内 学習会:14時30分～16時30分)
会場:瑞浪市役所西分庁舎1階会議室
出席者(敬称略): 渋谷典子、成瀬良美、浅沼克郎、野田順子、大島紀美夫、中山千鶴、 山下千尋、大竹悦子、安藤士月、須藤茂美、鈴木実千江、西尾正浩、 安藤友美、柴田洋子(欠席:古澤辰広、唐蓉嵐、宇井壮五)
〈事務局〉 みずなみ未来部長 正木英二、市民協働課長 奥谷ひとみ 市民協働課人権啓発係 永田智恵、河合清志
議事:(1)令和5年度 瑞浪市男女共同参画社会推進会議活動報告について (2)令和6年度 瑞浪市男女共同参画社会推進会議活動計画について (3)その他

内容

(進行:事務局)

1. みずなみ未来部長あいさつ

(部長) 省略

2. 瑞浪市男女共同参画社会推進会議座長あいさつ

(座長)お集まりいただき、ありがとうございます。市政70周年ということですが、この70年の間でも、情報化社会が進み、コロナの危機等もあり、いろいろなアップダウンがありました。今日の学習会のテーマにしました「災害」もいくつもありません。人生とともに、自治体の在り方も変化していきますが、私たちが掲げているテーマ「男女共同参画」は、まだまだ取り組んでいくべきことがたくさんあると思っていますので、よろしくお願ひします。

12月には講演会も予定しておりますので、皆さんお誘いあわせのうへお越してください。多くの方に知っていただき、そうだねと言ってもらえる、男女共同参画の推進をしていきたいと思ひます。

3. 議事

(1) 令和5年度 瑞浪市男女共同参画社会推進会議活動報告について

(座長)事務局より説明願ひします。

(事務局)資料に基づき説明

(座長)ありがとうございました。何かご質問等はありますか。ご質問がないようですので、議事(1)は承認されました。次に移ります。

(2) 令和6年度 瑞浪市男女共同参画社会推進会議活動計画について

(座長)事務局より説明願ひします。

(事務局)資料に沿って説明

(1) 推進会議(4回程度)

第1回 令和6年5月27日(月)

第2回 令和6年 9月頃

第3回 令和6年12月22日(日)(講演会終了後)

第4回 令和7年 2月頃

(2) 推進会議参加者学習会

日 時: 令和6年5月27日(月) / 第1回推進会議終了後

第一部 <講演>

男女共同参画の視点から取り組む! 防災・減災・まちづくり

第二部 <報告>

能登半島地震～被災地での取り組み

第三部 <グループワーク・発表>

男女共同参画の視点で、一緒に考える! 防災と減災

(3) 市民講演会

日 時: 令和6年12月22日(日)

会 場: 総合文化センター 3階講堂

テーマ: 男女共同参画の視点からの防災・減災(仮称)

講 師: 一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと

代表理事 小山内 世喜子 氏

演 題: 未定

定 員: 150名

(座長) 12月22日の講演会ですが、何時からを予定していますか。

(事務局) 午後1時30分からの開始で、2時間程度を予定しています。

2部構成で、講師の公演を1時間、パネルディスカッションを1時間と考えています。

(座長) 瑞浪市は大きな災害がない地域ですか。

(事務局) 比較的、災害が少ないところだと思います。

(座長) 災害が少ないというのは、アピールポイントになるかもしれませんね。

(参加者) 前回の推進会議で、断水した時の話を聞き、備えが必要だと感じました。

(参加者) 最近停電が多いと感じます。

(座長) 分からないまま過ごすのは不安なので、お知らせが届くと安心ですよ。

(参加者) 防災無線がありますし、ラインでも届きます。

(座長) 防災が関係しているときには、情報が大事です。人は危機的状況にあると、いろいろな情報を信じてしまうことがあるので、情報の読み解き方もすごく重要だと思います。フェイクニュースも流れたりしますので、情報をどこから仕入れるのか、市からの発信されている情報なのか等を調べないといけません。いろいろと考えなくてはならない時代になりました。

(参加者) この推進会議の活動として、毎年、講演会を実施するということですよ。実施するだけで効果はあるのですか。

(座長) 現状はそうにやっています。講演会のテーマは毎年変わり、その時々にあったテーマを取り上げて開催しています。できるだけ顔が見える関係の人たちに足を運んでもらい、男女共同参画を広めるという形で行っていると認識しています。

(参加者) 現在、第3次プランということですので、20年前に第1次が作られたと思いますが、果たして、こういう活動を経て男女共同参画が進んだのかというと、たぶん市民意識はそれほど変わっていないのが実情だと思います。この講演会を開催して、そのあと実生活にどう繋げていくかを工夫した方が良くと思います。

(座長) 世代間でもギャップがありますし、講演会に一度参加しただけでは変わらないと思います。そんなに簡単に人は変わらないと思いますが、0より1があった方が良く、1になるところがい

ろいろなところで行われていた方がたくさんの人に届きます。例えば、学校で教育されている分野でしたら、学校に行っていない人は分からないわけです。私たちが学生の頃は、ジェンダーや男女共同参画は学校で学ぶことではありませんでしたが、今の学生たちは学んでいるのです。

ここにいる皆さんは、地域に根差して活動されています。地域の代表として参加していただき、このような形で推進している自治体はなかなか無いです。学識経験者や専門職の方が入って、男女共同参画の話をすることはありますが、この在り方は全国的にも珍しいと思います。

地域と直結している方たちが集まってきているというところに、とても魅力を感じています。

1回の講演会で人は変わらないと思うが、毎年参加してくださる方や、講演会をきっかけに関心を持ってくださる方もみえるので、そこを評価しています。

(参加者)講演会をきっかけに関心を持ってでもそれで終わってしまう人も多いと思うので、背中を押してあげられたら良いと思います。お節介しながら関わられたら、より進むのではないかと感じました。

(座長)今回の講演会は防災がテーマなので、防災関係の人たちと繋がって、また何かできればと考えています。

(事務局)実際に被災地で支援活動を行った職員から話を聞くと、他人事ではないと感ずますし、自分にできることはないだろうかという気持ちにもなります。知ってもらおうということが大事だと考えています。男女共同参画については、この会議でも過半数が女性であるように、私どもが所管する会議等から、女性の参画率を上げるよう取り組んでおります。様々な機会を捉えて、継続的な啓発をしていく必要があると思います。

(座長)皆さんの聞きたいことや、瑞浪市の情報を講師に事前に伝えられるといいですね。

(事務局)皆さんから、講師に質問したいことをお聞きし、取りまとめて事前にお伝えしたいと思えます。

(座長)ありがとうございました。他に質問等がありますか。

〈 問 〉

他に質問がないようですので、議事(2)は承認されましたので、次に移ります。

(3)その他

①瑞浪市行政改革審議会委員の推薦について

(座長)事務局より説明願います。

(事務局)瑞浪市では、効率的な行政運営のため行政改革を推進しており、「第5次行政改革大綱」に基づく具体的な行動計画の評価をしていただき、「行政改革審議会」を設けております。こちらは、企画政策課の所管となります。任期は、令和6年度の1年間で、6月から10月までに4回程度の会議を予定しているということです。この会議へは、当会議から女性1名を推薦いただきたい旨依頼がございましたので、よろしく願いいたします。可能であれば、当会議参加、2期目以上の方をご推薦いただくとありがたいです。

(座長)「行政改革審議会」委員の推薦について、いかがいたしましょうか。

〈 問 〉

立候補等ないようでしたら、当会議に長くご参加いただいております 大竹悦子さん、いかがでしょうか。

(大竹)お引き受けいたします。

(座長)ありがとうございました。それでは、大竹さんを瑞浪市行政改革審議会の委員に推薦することとします。よろしく願いいたします。

それでは、その他の事項について、事務局から説明願います。

(事務局説明)②～⑥一括して説明

②「瑞浪地区まちづくり推進協議会講演会」について

- ③岐阜県男女共同参画・女性の活躍支援センターについて
- ④「就労・子育てに関するオンライン講座(キャリア☆ナビ)及び相談」について
- ⑤「ちょっといい話」募集事業(締切9月30日)について
- ⑥人権書道展募集事業(締切9月30日)について

(座長)ご質問等がありますか。ご質問がないようですので、議事(3)は承認されました。

それでは、これで議事がすべて終了しましたので、事務局に進行をお返します。

(事務局)渋谷座長、スムーズな議事進行をありがとうございました。議事がすべて終了しました。

4. 学習会

第一部

講演:男女共同参画の視点から取り組む!防災・減災・まちづくり

講師:NPO 法人参画プラネット 代表理事 渋谷典子氏

第二部

報告:能登半島地震~被災地での取り組み報告

担当:瑞浪市役所 危機管理課

第三部

グループワーク:男女共同参画の視点で、一緒に考える!防災と減災

講演、報告を踏まえて、被災したときに困ること、支援が必要だと思うことを、グループで話し合い、発表。(各自付箋に書いて模造紙に貼る。)

<学習会、グループワーク>

Aグループ

- ・自助・・・避難経路、食事の変化、食料・水の確保、避難所運営に参加する人への配慮
- ・トイレ・・・プライバシー、水の確保
- ・安全・・・お金、貴重品、安心して眠れる場所確保、パーティション
- ・家族・・・連絡が取れない、高齢者の避難、薬、アレルギー

Bグループ

- ・体のこと・・・常備薬、体調不良
- ・要支援者へのケア・・・赤ちゃん、高齢者、外国人、認知症の人、ペット
- ・避難所・・・防犯、避難経路、スペースの確保、トイレトペーパー、好きな食事、生野菜
- ・身だしなみ・・・メガネ、下着、お風呂、トイレ
- ・連絡・・・家族、近所の人と連絡が取れない、連絡先が分からない、スマホが充電できない
- ・気候(暑い・寒い)・・・布団、毛布

Cグループ

- ・連絡・・・スマホ
- ・食料・水・・・物資の仕分け、どんな物資があるのか不明
- ・家族、家の心配・・・体調不良、高齢者、薬、暑さ・寒さ、自宅に帰れない
- ・トイレ
- ・着替え・・・セクハラ、夜が怖い、におい

Dグループ

- ・健康・・・薬、病院、プライバシー
- ・家族・・・高齢者、ペット

- ・衣・・・寒さ、着替え
- ・食・・・食料が底をつく、年代により食事の好みが違う
- ・トイレ
- ・自助・・・家族との連絡、備えておくもの、自宅で過ごせる準備、耐震対策
- ・共助・・・どこに避難するか、出先の場合はどうするか、

(課長)渋谷先生、ありがとうございました。みなさん、お疲れさまでした。

本日の会議、全体を通してのご質問やご意見等、ございませんか。

次回の会議は、9月頃を予定しております。開催日が決定しましたら、皆さまにご連絡させていただきます。よろしくお願いいたします。

それでは、これもちまして、「令和6年度 第1回瑞浪市男女共同参画社会推進会議」を閉会します。長時間にわたりお疲れさまでした。お帰りになる前に、お手元のアンケート用紙にご記入願います。記入され方より提出の上、順次お帰りください。ありがとうございました。

《閉会》